

高圧ガス販売事業届書に必要な書類

[高圧ガス保安法]

1. 高圧ガス販売事業届書
2. 販売計画書（別紙 1）
3. 高圧ガス販売主任者届書及び経験証明書（別紙 2-1, 2-2）
4. 台帳の様式
5. 周知の様式

備考 提出書類は正，副の 2 通とし，上記の順に左とじで製本すること。

様式第 21 (第 38 条関係)

高圧ガス販売事業届書	液石	× 整理番号	
		× 受理年月日	年 月 日
名称 (販売所の名称を含む。)			
事業所 (本社) 所在地			
販売所所在地			

年 月 日

代表者氏名

Ⓔ

殿

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 ×印の項は記載しないこと。
- 3 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。
この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

- ホ 充てん容器等と閉止弁との間には、高圧側の耐圧性能及び気密性能が 2.6 メガパスカル以上の圧力で行う耐圧試験及び 1.6 メガパスカル以上の圧力で行う気密試験に合格する調整器を設ける。
- ヘ 配管には、充てん容器等と調整器との間の部分にあつては 2.6 メガパスカル以上の圧力、調整器と閉止弁との間の部分にあつては 0.8 メガパスカル（調整器に接続する長さ 0.3 メートル（屋外に設置した風呂がまに用いるものにあつては、2 メートル）未満のものにあつては、0.2 メガパスカル）以上の圧力で行う耐圧試験又は経済産業大臣がこれらと同等以上のものと認める試験（試験方法、試験設備、試験員等の状況により試験を行うことが適切であると経済産業大臣が認める者の行うものに限る。）に合格する管を使用する。
- ト 硬質管以外の管と硬質管又は調整器とを接続するときは、その部分をホースバンドで締め付けること又は継手を用いることにより確実にを行う。

(5) 配管の気密試験のための器具を備える。

	名 称	製 造 者 名	数 量
気密試験用器具	自記圧力計 マンノメーター 2連球ポンプ 専用継手管等 漏えい検知液		

5. 高圧ガスの仕入先

(所在地)

(名 称)

6. 販売主任者

別紙 2-1 のとおり販売主任者を選任します。

7. 容器置場に関する事項（該当するものに○印を付すこと。）

(1) 容器置場を（設置します。 設置しません。）

LP ガスの配送業務を同一敷地内の「 _____ 」に委託します。

（住所： _____ Tel： _____ ）

(2) 容器置場を設置する場合：容器置場の床面積（ _____ m²）

(3) 容器置場を設置する場合：容器置場の最大貯蔵量（ _____ m³）

8. 液化石油ガスの引渡先の保安状況を明記した台帳

- (1) 消費先の保安台帳
- (2) 容器元帳
- (3) 容器授受簿（充てん容器の種類及び数、販売の年月日、販売先）

様式見本は別紙のとおり

9. 周 知 の 内 容

法第20条の5第1項の高圧ガスによる災害の発生の防止に関し必要な事項であつて経済産業省令で定めるものは、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 使用する消費設備のその販売する液化石油ガス（以下この項において単に「液化石油ガス」という。）に対する適応性に関する基本的な事項。
- (2) 消費設備の操作、管理及び点検に関し注意すべき基本的な事項。
- (3) 消費設備を使用する場所の環境に関する基本的な事項。
- (4) 消費設備の変更に関し注意すべき基本的な事項。
- (5) ガス漏れを感知した場合その他液化石油ガスによる災害が発生し、又は発生する恐れがある場合に消費者がとるべき緊急の措置及び販売業者等に対する連絡に関する基本的な事項。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、液化石油ガスによる災害の発生の防止に関し必要な事項。

10. その他の添付書類（該当のないものは削除すること。）

- (1) 販売所の位置図及び販売所付近の見取り図
- (2) 容器置場の構造図

別紙2-1

様式第34（第72条関係）

高圧ガス販売主任者届書	液石	(選任)	× 整理番号	
		(解任)	× 受理年月日	年 月 日
名称（事業所の名称を含む）				
事務所（本社）所在地				
販売所所在地				
選任	製造保安責任者免状又は販売主任者免状の種類			
	販売主任者の氏名			
解任	製造保安責任者免状又は販売主任者免状の種類			
	販売主任者の氏名			
選任	年 月 日	年 月 日		
解任				
解任の理由				

年 月 日

代表者 氏名

⑨

殿

- 備考
1. 免状の写し
 2. 平成9年4月1日以降の免状交付者にあつては、別紙の販売に関する経験（証）を添付のこと。
 3. この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 4. ×印の項は記載しないこと。
 5. 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。
この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

高圧ガスの販売に関する経験

氏名及び生年月日	年 月 日 生
勤務した販売所又は製造事業所の名称及びその所在地	名 称 所在地
販売又は製造作業従事期間及び延勤務時間	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日 年 か月 (※延 時間) (1か月 日勤務)
販売又は製造した高圧ガスの種類	
作業の内容	販 売 ・ 製 造 (該当するものに○印を付すこと。)

上記の者が、当販売所において上記のとおり高圧ガス販売（製造）の作業に従事していたことを証明します。

平成 年 月 日

販売所又は製造事業所

(所 在 地)

(名 称)

(代 表 者 名)

ⓐ

(販売主任者・業務

ⓐ

主任者・保安係員)